



議会のICT化について

大阪府箕面市議会

議会のICT化の経過



H29

- 5月：議会改革検討会議の検討項目に「議会のICT化」を追加し、専門部会にて本格的な検討を開始
- 7月：視察研修(愛知県安城市)

H30

- 4月：タブレット端末の導入を含めた目標を整理
- 12月：☆グループウェア導入を決定
2月議会にて議長業務におけるタブレット端末の導入・検証を決定

R1

- 1月・3月：タブレット及びグループウェアの操作研修を実施
- 4月：☆グループウェア導入 ☆タブレット端末導入を決定(全会一致)
(議会と執行部が協力してICT化に取り組んでいくことを議長・市長間協議で確認。R1年度の執行部側のPC更新に合わせて、ICT化・ペーパーレス化を進めていく)
→機種選定及び議員間で操作指導等を行う議会ICT化担当議員を決定
- 6月：補正予算可決
- 8月：☆タブレット端末導入

R2

- 4月：☆6月定例会から印刷製本した議案書等の廃止を決定(全会一致)

議会改革関連会議
↓27回
視察・研修
↓6回

グループウェア導入



令和元年4月導入

議員間及び事務局との連絡・情報共有の迅速化、スケジュール管理、紙資料の削減等をめざし、タブレットに先駆けて導入

■導入グループウェア: サイボウズ Office(クラウド版)

■導入アカウント数:25アカウント(議員23 + 事務局2)

■紙資料等のペーパーレス化

会議開催通知

陳情書・要望書・請願書

議会だよりの記事やりとり(原稿、校正等)

執行部からの連絡事項(報道資料等)

■議案書や会議資料のアーカイブ化、
議会内事務様式の共有

■正・副議長のスケジュール管理

■議員の日程調整(議会内会議や行政視察等)

■災害時の安否確認

安否確認手法の変更

緊急メール ⇒サイボウズのアンケート機能を利用
災害情報の共有にも利用



議案書等のアーカイブ化

下記の①、②、③により、安否情報をお知らせ下さい

① A、B、Cそれぞれ3カ所、にチェックを入れる

以下はコメント欄に記入して下さい
② 市役所までの参集可能時間(時間 分)
③ その他(自身や周りの被災状況等 他)

<input type="checkbox"/>	A-1 無事	20名
<input checked="" type="checkbox"/>	A-2 被災	2名
<input type="checkbox"/>	B-1 参集可	18名
<input checked="" type="checkbox"/>	B-2 参集不可	3名
<input checked="" type="checkbox"/>	C-1 現在市内	18名
<input type="checkbox"/>	C-2 現在市外	3名

了解です

3名

安否確認訓練で活用



スマートフォン(携帯)でも利用可

タブレット導入



令和元年8月導入



	タブレット端末	Wifi整備	ソフトウェア	その他小物	データ通信
機器詳細等	SurfacePro Advanced LTE 30台	議場、委員会室を 整備	Just Office4 30台分	カバー キーボード スタイラスペン	通信量 1G/月

※R2より資産管理ソフト導入

■操作研修

議会ICT化担当議員5名が講師となり、タブレットの基本操作から、グループウェアの運用、実際の会議等での活用法などをレクチャー



■会議等での活用

本会議での討論や一般質問、委員会での質疑等において利用され、より深い議論に繋がる場面も



議案書等のペーパーレス化



令和2年6月議会から印刷製本した議案書等の配付を廃止

執行部と協議しながら、段階的に議案書のペーパーレス化を図り、随時議会ICT化担当議員を中心に、議会内で検証し、印刷製本した議案書等の配付を廃止した。(議案書等のペーパーレス化)

議案書等の電子化検証スケジュール

	令和元年		令和2年		
	第3回定例会	第4回定例会	第1回定例会	第2回定例会	
予算書	ICT化担当議員を通じて、全議員に、電子化した議案書等の使いやすさを検証してもらうように呼びかける。	文字検索機能及び決算書が見開き1頁で閲覧可能であることについての評価を行う。	第4回の議案書と同様。電子データのページ番号検索が可能となる。	全体の検証を受けて、完全ペーパーレスに向けてさらに必要な条件をまとめる。 配付はデータのみ (保存用等は紙で残す)	
決算書			従来どおり。電子データは見開き1頁として表示されるが、ページ番号検索はできない。		補正予算部分等を電子データは横1頁に変更。紙媒体はサイズと配置は変更せず、見開き資料は1ページと付番する。表紙、目次、中表紙、白紙頁を含め全頁に番号を付し、PDFの頁番号と冊子の頁番号を一致させることで、電子データの頁検索が可能となる。
議案書			従来どおり。電子データの補正予算部分はA4縦が1頁ずつ表示される。		

← 検証期間 →

○各定例会終了ごとに、タブレットでの議案書等の閲覧について議員の意見を積み、ICT化検討作業部会で検証する。